



携帯電話用
QRコード



あなごれません。町田

人口と世帯	人口	419,009人
	男	206,967人
	女	212,042人
	(前月より)	286人増
	世帯	178,489世帯
	(前月より)	259世帯増
		(2008年8月1日現在)

助成制度を利用する精密耐震診断を行う「木造住宅耐震診断士」を募集します

資格 一級・二級建築士、木造建築士の資格を有し、市内及び隣接市の建築設計・監理を専業とする建築士事務所

募集期間 9月22日～10月

耐震診断・改修工事の悪質商法にご注意を!

市の職員が突然訪問して耐震診断や改修工事を勧めること

建築物防災週間

8月30日～9月5日

あなたの所有する建築物の耐震診断、健康診断をして下さい。調査にあたっては、建築士等の専門家に相談下さい。

問 建築指導課 ☎709・0594

木造住宅耐震化助成制度

専門家による無料簡易耐震診断を行います

耐震診断から改修工事まで専門の見地から助言する「耐震アドバイザー」を無料で派遣します

木造住宅の精密耐震診断費用の一部を助成します

助成額 経費の2分の1の額で10万円上限

木造住宅の耐震改修設計・工事費用の一部を助成します

助成額 耐震設計、簡易耐震設計に要した経費の2分の1の額で10万円上限、耐震改修工事(評点1.0以上)に要した経費の2分の1の額で50万円上限(高齢者世帯は70万円上限)、または簡易耐震改修工事(評点0.7以上)に要した経費の2分の1の額で30万円上限(高齢者世帯は50万円上限)

耐震シェルターや防災ベッドの設置費の一部を助成します

助成額 設置に要した経費のうち、一般世帯は2分の1で20万円上限、高齢者世帯は10分の9で50万円上限

高齢者世帯とは20歳以上65歳未満の方(障がい等級2級または1級の方は除く)がいない世帯、かつ、年間所得が200万円以下の世帯です。

助成制度の利用には条件がありますので、事前に住宅課にお問い合わせ下さい。

頻発している大地震から市民の皆さんの生命と財産を守り、災害に強い街づくりを実現するため、住宅の耐震化を支援する制度が新しくなり、無料簡易耐震診断や、アドバイザーの派遣が始まります。

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅や分譲マンションの耐震化を支援します

申請受付は9月22日からです。

分譲マンション耐震化助成制度

アドバイザーに要する費用の一部を助成します

助成額 2万1000円/回、耐震診断3回、耐震設計3回まで

耐震診断・改修設計に要する費用の一部を助成します

助成額 助成対象経費の3分の2で500万円上限。助成対象経費=延べ面積が1000㎡以内の部分は、2000円/㎡、1000㎡超～2000㎡以内の部分は、1500円/㎡、2000㎡を超える部分は、1000円/㎡

耐震改修工事に要する費用の一部を助成します

助成額 1戸当たり50万円で1棟当たり2000万円上限

あなたの家を診断します

住宅の耐震診断・改修助成

新しい制度がスタート

問 住宅課

☎709・0579

☎709・0586

地域情報誌「まちびと」Vol.5(秋号)は9月5日に発行します。

問 市民協働推進課 ☎723・2891

まちびと

特集は「防災」です

市では市民の皆さんの声を聞くために、「町田わいわいミーティング2008・まちだ市民協議会」を(社)町田青年会議所との協働で開催します。無作為抽出で選出された2000人の方には、9月上旬に依頼書を送付します。参加いただける方は参加承諾書をご返送下さい。

この討議会は、決められた

市民の声をまちびとに反映

町田わいわいミーティング2008

まちだ市民協議会

昨年「昔と今の子ども遊び」をテーマに話し合いました。提案は「子どもの居場所づくり懇談会・地域会議」等で活用します。

日時 10月25日(土) 午後1時～4時、26日(日) 午前10時～午後4時

会場 市役所森野分庁舎

問 広報広聴課 ☎724・2102

テーマについて話し合い、まとめられた意見を市に提案します。今年のテーマは「市民スポーツと健康づくり」です。



市制50周年記念イベントのお知らせ

問 企画調整課(市制50周年記念事業担当) ☎724・2132

事前にお申し込み下さい			
日時	イベント名	会場	問い合わせ・申し込み
9月6日(土) 午後4時30分開演	【市民協働事業】オペラ「ルチア」&ブッチェーニ・アンヴァーサリー(生誕150周年)「公開リハーサル」小・中学生、高校生を無料ご招待!!	町田市民ホール	小・中学生、高校生入場無料、整理券必要 一般の方も入場できますが有料(1,000円)です 整理券は、当日受付でも配布(販売)します 整理券配布 町田市民ホール ☎728・4300 問 町田シティオペラ協会 ☎729・4331 9月7日(日)の本公演は、A席のみ残席有(3,000円)
9月16日(火)から3月まで月2回程度	【市民協働事業】町田の民話・再話セミナー 昔話を冊子としてまとめ話れるようにするセミナーです	町田市民文学館ことばらんど	詳細はお問い合わせ下さい。 申し込み 電話で(特)まちだ語り手の会事務局(☎795・3022)へ(先着25人)
9月27日(土)から月1回12月まで	【大学連携事業】恵泉女学園大学「親子野菜づくり教室」	小山小学校	対象 未就学児とその保護者15組(抽選) 申し込み 住所・氏名(参加者全員)・年齢・電話番号を記載のうえ、ハガキまたはFAXでお申し込み下さい 〒206-8586 多摩市南野2-10-1 締め切り 9月10日 問 恵泉女学園大学 教育研究支援センター ☎042・376・8339 FAX042・376・8218
10月3日(金) 午前9時50分集合	【市民協働事業】ふるさと町田ガイドツアー「昭和三十九年薬用植物園と緑道沿いの自然と歴史を訪ねて」	全行程約6km 集合:小田急線玉川学園前駅改札口 解散:JR横浜線成瀬駅午後3時ごろ	費用 200円(当日徴収) 対象 市内在住、在勤、在学の方 申し込み 9月11日から電話で受付(先着30人) 問 ふるさと町田ガイドボランティアの会・市川 ☎734・6793(受付時間:午後6時～9時)
10月25日(土) 午前9時30分集合	【市民協働事業】まちだ史考会「郷土まちだの歴史散歩」相原の歴史を訪ねる	全行程約8km 集合:JR横浜線相原駅西口広場 解散:青少年センター入り口バス停午後3時30分ごろ	費用 100円(当日徴収) 申し込み 10月18日までに、FAXかメールで住所、氏名、電話番号を書いてお申し込み下さい(先着60人) 問 まちだ史考会・友井 ☎725・7910、佐藤 bqb04333@nifty.com、高澤 ☎736・3922

直接会場において下さい			
日時	イベント名	会場	問い合わせ先等
9月11日(木) 午後3時～午後6時	【市民協働事業】シンポジウム「ヒトの集まる都市経営をめざして」	町田市民フォーラム3階ホール	町田市経営診断協会・尾野 ☎712・4548

作品を募集しています		
イベント名	内容・対象	問い合わせ・申し込み
【市民協働事業】「市の鳥カワセミのいる町田の自然」写真展	市内で撮影した「カワセミが写っている自然風景写真」をお送り下さい。12月10日～15日に町田市フォトサロンに展示します。 サイズ 2L～6つ切り、A4 応募点数 1人2点まで 募集期間 9月10日～10月10日 写真裏側に応募票(フォトサロン等で配布)を張って下さい。都合により、出展作品の点数を限らせていただくことがあります。	作品送付先 〒195-0063、野津田町3272、薬師池公園内町田市フォトサロン「カワセミ係」 問 鶴見川源流カワセミ応援団・小林 ☎798・2693 町田市フォトサロン ☎736・8281
【大学連携事業】国士館大学「アジアの写真コンテスト」	私たちのアジアを熱く伝えてくれる風景写真を募集します。優秀作品には、10月26日に行われる学部祭「アジア21」で賞品を授与します。 応募資格 市内在住・在勤の方 募集期間 10月6日～10日(必着・郵送のみ) 応募写真は返却しません。	応募方法の詳細についてはホームページをご覧ください。 http://homepage.kokushikan.ac.jp/asia21/ 問 国士館大学21世紀アジア学部事務局・鈴木 ☎736・1050

詳細は、各団体にお問い合わせ下さい。また、市制50周年記念事業実行委員会ホームページ(<http://www.machida50.com>)でもイベント情報をご覧いただけます。